

ENGLISH READING OTASUKE SHEET (OMOTE-MEN)

疑問詞

what 『何』 who 『だれ』
 whose 『だれの』 『だれのもの』
 when 『いつ』 where 『どこ』
 how 『どのように』 『どうやって』
 『どれくらい』 why 『なぜ』
 which 『どちら』 『どれ』 『どの』

前置詞 + ~

前置詞 + ~ の形はとても大事!

on ~ 『~の上に (の・で) / ~曜日に』
 ※on は接触しているイメージ
 in ~ 『~の中に (の・で) / ~月に / ~年に』
 into ~ 『~の中へ』
 from ~ 『~から / ~出身』
 to ~ 『~へ / ~に / ~にとって』
 at ~ 『~ (の地点) で / ~時に』
 for ~ 『~のために (の) / ~にとって / ~の間』
 with ~ 『~といっしょに / ~を使って』
 without ~ 『~なしで』
 about ~ 『~について / およそ~』
 by ~ 『~のそばに (で) / ~によって / ~まで / ~に乗って』
 until (till) ~ 『~までずっと』
 near ~ 『~の近くに (の・で)』
 under ~ 『~の下に (の・で)』
 before ~ 『~の前に』
 after ~ 『~の後に』

前置詞 + ~ (つづき)

~ of ... 『...の~』
 ただし、a lot of ~ は 『たくさん~』
 along ~ 『~に沿って』
 across ~ 『~を横切って』
 through ~ 『~を通り抜けて / ~の間ずっと』
 during ~ 『~の間』
 since ~ 『~以来 / ~からずっと』
 between A and B 『A と B の間に』
 among ~ 『(3つ以上) の間で』
 around ~ 『~のまわりで』
 in front of ~ 『~の前に (の・で)』
 behind ~ 『~のうしろに』
 out of ~ 『~から (外へ)』
 like ~ 『~のような (に)』
 as ~ 『~として / ~のような (に)』

接続詞 + 主語 + ~

接続詞 + 主語 + ~ の形はとても大事!

when + 主語 + ~
 『主語が~したとき (するとき)』
 『主語が~とき』
 while + 主語 + ~
 『主語が~している間 (していた間)』
 before + 主語 + ~ 『主語が~する前』
 after + 主語 + ~ 『主語が~した後』
 ... that + 主語 + ~ 『主語が~ということ』
 if + 主語 + ~ 『もし主語が~なら』
 ※if + 主語 + ~ には、『主語が~かどうか』
 という意味もあります。

接続詞 + 主語 + ~ (つづき)

because + 主語 + ~
 『主語は (が) ~なので (~だから)』
 『なぜなら、主語は~だから』
 although (though) + 主語 + ~
 『主語は~だけれども』

頻度を表す副詞

always 『いつも』
 usually 『いつもは』 『ふつうは』
 often 『よく (～する)』 (回数が多い)
 sometimes 『ときどき』

助動詞 + 動詞の原形

can ~ 『~できる』 『~がありうる』
 could ~ 『~できた』
 will ~ 『(これから先) ~だ』
 will の短縮形は、主語 + 'll
 would ⇒ will の過去形
 won't ⇒ will + not
 don't (doesn't) ~ 『~しない』
 didn't ~ 『~しなかった』
 may ~ 『~かもしれない』 『~してもよい』
 must ~ 『~しなければならない』
 『~にちがいない』
 mustn't ~ (must not ~)
 『~してはならない』
 should ~ 『~するべきだ』

be 動詞 + going to + 動詞の原形

※be 動詞の説明は裏面にあります
 『(これから先) ~だ』
 『(これから先) ~する予定だ』

want ~ 『~が欲しい』
 want to + 動詞の原形 『~したい』
 want to be ~ 『~になりたい』

have to (has to) + 動詞の原形
 『~しなければならない』 ※過去形は had to ~
 don't (doesn't) have to + 動詞の原形
 『~しなくてよい』 過去形は didn't have to ~
 need to + 動詞の原形 『~する必要がある』

to + 動詞の原形 (to 不定詞) の訳し方
 『~すること』
 『~するために』 『~するための』
 『~しなければならない』 『~すべき』

・感情を表す言葉のあとにきて 『~して...』
 (例) I was happy to hear the news.
 (私はその知らせを聞いてうれしかった。)
 ※to 不定詞の訳し方はこの他にもあります

want + 人 + to + 動詞の原形
 『人に~して欲しい (してもらいたい)』
 ask + 人 + to + 動詞の原形
 『人に~してくれるよう頼む』
 tell + 人 + to + 動詞の原形
 『人に~するように言う』

There is ~ [~があります]
 There are ~ [~がいます]
 過去形は There was (were) ~

There + be 動詞の文はとても大事!

ENGLISH READING OTASUKE SHEET (URA-MEN)

this / that / it

this 『これ』『この』(複数形は these)
that 『あれ』『あの』『それ』『その』
(複数形は those)
it 『それ』(複数形は they)

and / or / but

A and B 『A と B』『A、そして B』
A or B 『A または B』
but 『しかし』『そうではなくて』

よく出てくる単語など

some 『いくつかの』『ある～』
any 『何か』『だれか』『どの』または「訳さない」
every 『すべての』『毎回の』
each 『それぞれの』
all 『すべての』『すべて』
(the のない) most 『たいていの』
almost 『ほとんど』
only 『～だけ』『ほんの～』
even 『～でさえ』
still 『まだ』
just 『ちょうど』『まさに』
suddenly 『突然』
here 『ここで (に)』
there 『そこで (に)』
There+be 動詞の文は、表面にあります
over there 『むこうで』『あそこで』
many / much 『たくさん』『多くの』
a lot of ~ (lots of ~) 『たくさん』『の』
very much 『とても』『非常に』
well 『よく』『じょうずに』
a few / a little 『少しの』
(a がなければ『ほとんど～ない』)

never 『決して～ない』『～したことがない』
other ~ 『ほかの～』
each other 『おたがいに』
another ~ 『別の～』
both ~ 『～の両方』
either ~ 『～のどちらか一方』
how to ~ 『～のしかた (方法)』
what to do 『すべきこと』『何をすべきか』
too 『～も』『(とても) ~すぎる』
had better ~ 『～した方がよい』
as soon as ~ 『～するとすぐ』
so ~ that... 『とても～なので...』
too ~ to... 『とても～なので...できない』
It... (for+人) to+動詞の原形
『(人が人にとって) ~するのは...だ』
※この文の形の場合は、It を「それは」と訳しません。

よく会話で使われる表現

Will you
Would you
Could you) +動詞の原形 ~?
『～してくれませんか』
Shall I +動詞の原形 ~? 『～しましょうか』
Shall we +動詞の原形 ~?
『(いっしょに) ~しませんか』
May I +動詞の原形 ~?
『～してもいいですか』
I would like to +動詞の原形
(省略形は I'd like to +動詞の原形)
『～したい』(ていねいな言い方)
I would like +物 『～が欲しい』
How about (What about) ~?
『～はどうですか』『～はいかがですか』

make の訳し方

- 『作る』
- 『～させる』『～(の状態)にする』

be 動詞 (原形は be)

am are is was were
(現在形) (過去形)

訳し方は

主語+be 動詞+ ~ 『主語は ~』

進行形の文

主語+be 動詞+ ~ ing

主語+ [am is are] + ~ ing
『主語は ~している』(現在進行形)

主語+ [was were] + ~ ing
『主語は ~していた』(過去進行形)

受動態 (受け身) の文

主語+be 動詞+過去分詞

主語+ [am is are] +過去分詞
『主語は ~される (～されている)』
主語+ [was were] +過去分詞
『主語は ~された (～されていた)』

by ~ 『～によって』

~ ing (動詞の ing 形) の基本の訳し方

- 『～している』『～していた』
- 『～すること』

過去分詞の基本の訳し方

- 現在完了形ならば、その訳し方で。
- 『～される』『～れた』『～れている』

現在完了形の訳し方

(主語+[have has]+過去分詞)

『主語は (ずっと) ~している』
『主語は (ずっと) ~だ』
『主語は ~したことがある』
『主語は (ちょうど) ~したところだ』
『主語は ~してしまった』
疑問文のときは、have や has が
主語の前にきます。

already 『すでに』 yet 『まだ』『もう』
ever 『これまでに』 never 『～したことがない』

主語+[have has] been to +場所
『主語は ~へ行ったことがある (行って来たところだ)』
been は be 動詞の過去分詞です。

比較級

(何かのようすを表す単語+er
more+何かのようすを表す単語
『(...よりも) もっと～だ』
than ... 『...よりも』

最上級

(the+何かのようすを表す単語+est
the most+何かのようすを表す単語
『いちばん～だ』『最も～だ』
as ~ as ... 『...と同じくらい～』

関係代名詞の訳し方

(who, which, that, whose, whom)

- 『その人はね、』『それはね、』と訳す
whose は『そのね、』でもよい
- 文を左から右に読んで意味をつかむ
(注意) 教科書や参考書とはちがう訳し方です

関係代名詞の what の訳し方

what+主語+ ~ 『主語が ~する (した) こと』